

一方で、C型肝炎ウイルスの感染者を「キャリア」と呼ぶことがあります。この言葉はある意味で誤解を招きがちです。過去には「キャリア＝ウイルスに感染しているが病状は落ち着いている」と誤って認識され、ウイルスに感染していることを知っていても積極的に治療は行われてきませんでした。しかしその認識は、もはや時代遅れとなりました。

2. なぜ治療が必要か

キャリアの方でも体内にウイルスが存在している限り、肝臓の細胞は徐々に破壊されていきます。このため長期間にわたり無症状で経過していても肝臓は少しずつダメージを受けており、気付いた時には肝硬変まで進行していることもあります。(図1)

さらに一度肝硬変になってしまうと、元の状態に回復させることはできません。ダメージを受けた肝臓には肝がんが発生しやすくなり、命に関わることもあります。現在では、肝硬変への進行を防ぎ肝がんの発生を予防するために、全てのC型肝炎ウイルス感染者に対する積極的な治療が推奨されています。

